

孤立・孤独を生まない社会へ

—総合知で紐解く「つながり」の処方箋—

第1回 シンポジウム

2026年11月11日(水) [時間] 13:30-17:30 [会場] AP渋谷道玄坂
「日常の『場』と『移動』をリデザインする: 地域に溶け込む孤立予防インフラつなぐー」



伊藤プロジェクト

シチズンサポートプロジェクトによる社会的孤立・孤独の一次予防



片桐プロジェクト

都市集合住宅高齢者の社会的孤立を予防する持続可能なコミュニティ構築



島田プロジェクト

生きがいボランティアシステムの構築による社会的孤立・孤独の持続的な予防



虫明プロジェクト

演劇的手法を用いた共感性あるコミュニティの醸成による孤立・孤独防止事業



内平プロジェクト

孤立・孤独予防に資する近隣社会環境の多様性の可視化による戦略的プレイスメイキング



米澤プロジェクト

サービス・モビリティと多形態コミュニティの繋がりによる社会的孤立・孤独予防モデル

第2回 シンポジウム

2027年3月4日(木) [時間] 13:30-17:30 [会場] AP市ヶ谷
「制度の谷間を埋める: 子ども・若者・マイノリティの『見えない孤立』に寄り添う一支援—」



近藤プロジェクト

地域とつくる「どこでもドア」型ハイブリッド・ケアネットワーク



山崎プロジェクト

若者と共に創る孤独予防戦略: コプロダクションによる若者の孤独の理解と予防法の創出



宮地プロジェクト

社会的養護経験者(ケアリーバー)の社会的孤立を防ぎ、支援と繋がりが自立を支える仕組みを創る



斎藤プロジェクト

ケアの葛藤によりそい、ケアラーの社会的孤立・孤独を予防する包括的支援システムの構築



藤森プロジェクト

AYA世代がん患者の孤立・孤独を先制的に一次予防するフィジカル空間とサイバー空間を融合させたネットワーク介入の開発



大島プロジェクト

オールマイノリティプロジェクト: 発達障害者を始めとするマイノリティが社会的孤立・孤独に陥らない認知行動療法を用いた社会ネットワークづくり

第3回 シンポジウム

2027年5月18日(火) [時間] 13:30-17:30 [会場] AP市ヶ谷
「孤立予防を組織・社会の仕組みにする—変える—」



山野プロジェクト

すべての子どもの社会的孤立・孤独・排除を予防する学校を中心としたシステムの開発



太刀川プロジェクト

社会的孤立の生成プロセス解明と介入法開発: 健康な「個立」を目指して



柳澤プロジェクト

新生活に伴う孤独リスクの可視化と一次予防



松井プロジェクト

職場における孤独・孤立化過程の分析—総合的予防プログラムの開発に向けて—



川上プロジェクト

いきいき・つながり職場づくり: 孤立・孤独を予防する包摂組織の社会実装



岡プロジェクト

行政・NPOの孤立・孤独対策現場知を支援する総合知に基づく学術体制構築



総括のメッセージ

浦 光博 広島大学 名誉教授/ 追手門学院大学 名誉教授

現代における孤立・孤独は、個人の責任や心構えの問題ではなく、社会構造の変化が生んだ課題です。本研究開発プログラムでは、人びとが一つの居場所に依存せず、職場や地域、趣味など「複数の居場所」を行き来できる環境の再設計を目指し、研究開発を進めてきました。このたび、プロジェクトの成果と今後の展望を共有するため、全3回のシンポジウムを開催いたします。日常の「場」や制度のアップデート、持続可能な社会モデルの社会実装に向けた知見を皆様と深め、孤独・孤立を生まない未来を共に考える機会としたいと考えています。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

